



2023年3月9日

各 位

会社名 株式会社 ジーニー
代表者名 代表取締役社長 工藤 智昭
(コード番号：6562 東証グロース)
問合せ先 執行役員CFO兼 菊川 淳
経営企画室室長
(TEL. 03-5909-8177)

ChatGPTを用いたメッセージ自動作成機能をリリース ～ GENIEE CHAT の一機能としてサービス提供開始～

当社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下ジーニー）は、チャット型Web接客プラットフォーム「GENIEE CHAT」において、世界的に注目されている米OpenAI社の「ChatGPT」で活用されている「gpt-3.5-turbo」を利用し、カゴ落ちユーザーに対するリマインドメッセージを自動作成する「ChatGPTメッセージ作成」機能をリリースしましたので、お知らせいたします。

今回の機能追加により、メッセージの作成にかかるコストを1/3に削減することが可能となります。

記

1. 背景とソリューション

ジーニーは自社でマーケティングテクノロジーのプロダクトを開発・運営をしており、チャット型Web接客プラットフォーム「GENIEE CHAT」は累計導入4,500社以上を誇ります。幅広い企業に利用されており、Webサイトの離脱率の改善やCVR向上、質の高い接客の自動化などを実現しています。

「GENIEE CHAT」には、購入フォームを離脱したユーザーに対して一定時間後にメッセージを送り、商品が未購入であることをリマインドする機能があります（カゴ落ち防止施策）。購入直前で離脱したユーザーへのリマインド施策を、誰でも簡単実現できます。

今回「GENIEE CHAT」に「ChatGPT」で活用されている「gpt-3.5-turbo」を利用することにより、商品に関連するキーワードを入力するだけでメッセージを複数自動作成する機能を実現しました。

「GENIEE CHAT」に搭載されているCTRまたはCVRが高い内容を優先配信するA/Bテスト機能とセットで活用することで、A/Bテストの運用を、従来の1/3の作業時間で実現することが可能となりました。



ChatGPTを用いた メッセージ自動作成機能を開発 GENIEE CHATの一機能として サービス提供開始



デモ動画：<https://youtube.com/shorts/DYLZJzluPvs?feature=share>

ジーニーでは「GENIEE CHAT」以外の複数の自社プロダクトにおいても、ChatGPTなどのAIを用いた新機能を開発し、顧客獲得やDXを推進したい企業様へのソリューションを提供することを予定しております。

2. 今後の当社業績の見通し

本件による、2023年3月期の当社連結業績への影響は、軽微であると見込んでおります。

以上